

マルチサーバー「クリクラShuwa」 取扱説明書






YO-C08L

安全で快適なご利用のため、初めてご使用の際は
本書をご一読の上、正しくご使用下さい。

CreCla
クリクラ








安全上のご注意

- ご使用前に、この『安全上のご注意』をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。本文中の「図記号」の意味は次の通りです。









-  「禁止」を表わします。
-  「必ず守っていただく行為」を表わします。
-  「アース設置」を表わします。
-  「ふれないでください。」を表わします。
-  「電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。」を表わします。
-  「分解しないでください。」を表わします。

*お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保存してください。

■据え付け上の注意事項

	警告	{ 誤った取り扱いをした時に、死亡や重傷等の 重大な結果に結び付く可能性が大きいもの }
	厳守	床が丈夫で水平なところに確実に据え付けてください。 転倒・落下によるケガなどの原因になることがあります。
	禁止	水のかかる場所や湿気の多い場所には据え付けしないでください。 漏電により、感電や火災の原因になります。
	アース設置	アースを確実に取り付けてください。 故障や漏電の時、感電の原因になることがあります。 アース工事は、必ずウォーターサーバー設置店にご相談ください。
	厳守	定格15A以上のコンセントを単独で使ってください。 他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。
	注意	{ 誤った取り扱いをした時に、状況によっては 重大な結果に結び付く可能性が大きいもの }
	禁止	油・可燃性ガスの漏れるおそれのある場所への設置は行わないでください。 万一漏れてウォーターサーバーの周辺に溜ると、発火の原因になることがあります。

■使用上の注意事項

	警告	{ 誤った取り扱いをした時に、死亡や重傷等の 重大な結果に結び付く可能性が大きいもの }
	禁止	電源コードや電源プラグがいたんだり、コンセントの差込みがゆるいときは、 使用しないでください。 感電・ショート・発火の原因になることがあります。
	厳守	電源プラグはコンセントに刃の根元まで確実に差込み、ほこりが付着しないよう 定期的に清掃してください。 異常発熱や火災の原因になることがあります。
	禁止	電源プラグをウォーターサーバーの背面で押し付けしないでください。 電源プラグを傷付け、感電や火災の原因になることがあります。
	禁止	濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。 感電の原因になります。
	禁止	本体に水をかけないでください。 電気部品に水がかかると感電や火災の原因になります。
	禁止	定格電圧（単相100V）以外で使わないでください。 定格電圧以外の電圧で使用すると、感電や火災の原因になることがあります。
	禁止	製品の上に乗ったり、物を載せたりしないでください。 転倒・落下によりケガや破損の原因になることがあります。

安全上のご注意(つづき)

■使用上の注意事項

⚠ 警告 { 誤った取り扱いをした時に、死亡や重傷等の 重大な結果に結び付く可能性が大きいもの }	
🚫 禁止	可燃性スプレーを近くで使わないでください。 電気接点のスパークで引火するおそれがあります。
❗ 厳守	可燃性ガスなどのガス漏れがあったときには、ウォーターサーバーやコンセントには手を触れず、窓を開けて換気してください。 引火爆発し、火災ややけどの原因になることがあります。
🔌 プラグを抜く	焦げ臭いなどの異常がある場合は、すぐに運転を停止して、電源プラグを抜きお買上げの販売店又は、メーカー指定のおお客様ご相談窓口にご相談ください。 異常のまま運転を続けると故障や感電・火災の原因になります。
🚫 接触禁止	給湯時や排水時にお湯に手を触れないでください。 やけどするおそれがあります。
🚫 禁止	温水を使用する際は、幼児や正しく操作する事が困難な人に1人で操作させないで下さい。
🚫 接触禁止	温水運転時に、温水タンクなどの高温部にふれないでください。 やけどのおそれがあります。
🚫 禁止	空だきしないでください。 感電や火災の原因となることがあります。
🚫 禁止	転倒させないでください。湯が流れ出て、やけどのおそれがあります。
🚫 禁止	傾けたり、ゆすったり、湯を入れたまま移動しないでください。 湯が流れ出てやけどのおそれがあります。
❗ 厳守	排水キャップを開けると熱湯が出る為、必要などき以外は絶対に触れないようにしてください。火傷事故につながる恐れがあります。 もし排水を行う際は、十分にご注意ください。
⚠ 注意 { 誤った取り扱いをした時に、状況によっては 重大な結果に結び付く可能性が大きいもの }	
🚫 禁止	電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねたり、また重い物を乗せたり、狭み込んだり、加熱したりしないでください。 電源コードが破損し、感電や火災の原因になります。
🔌 プラグを抜く	電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。 感電やショートして発火することがあります。
🚫 禁止	クリラ以外の飲料は入れないでください。 機械の故障を起こしたり、健康を害することがあります。
❗ 厳守	長期間ご使用にならない時は、必ず排水し、電源プラグをコンセントから抜いてください。 水の腐敗や絶縁劣化による感電や漏電・火災の原因になります。










■修理時の注意事項

⚠ 警告 { 誤った取り扱いをした時に、死亡や重傷等の 重大な結果に結び付く可能性が大きいもの }	
🚫 分解禁止	修理技術者以外の方は、絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。 発火したり、異常動作して、ケガをすることがあります。

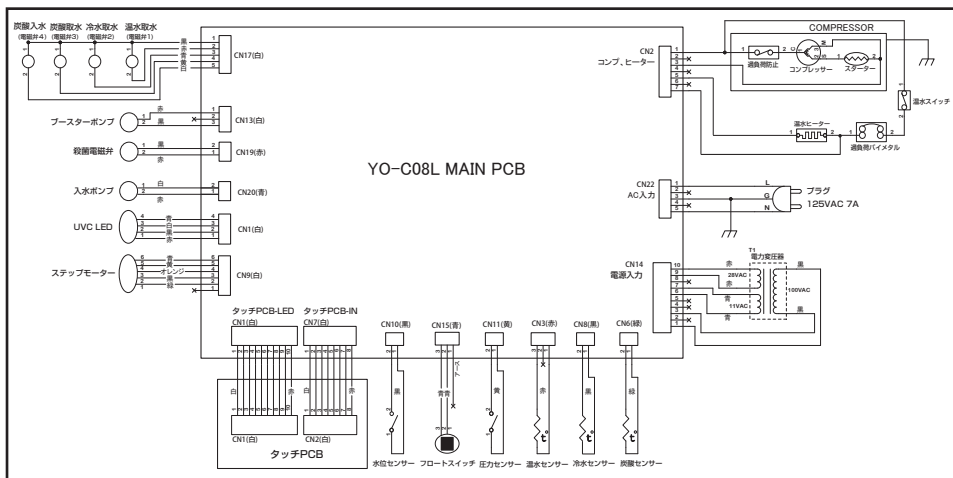
⚠ 注意	
<ul style="list-style-type: none"> — 電源を接続する前には必ず温水取水ボタンに触れて水が出ることを確認してください。 — 温水タンクに水がない状態で電源を入れると、故障や火災の原因になることがあります。 	

安全上のご注意(つづき)

■使用上の注意事項

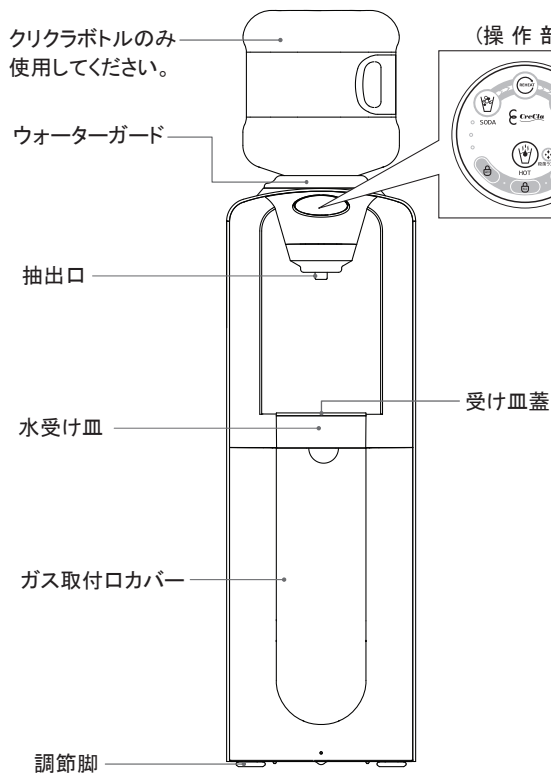
 警告 { 誤った取り扱いをしたときに、死亡や重症等の 重大な結果に結び付く可能性が大きいもの }	
 禁止	専用の炭酸ガスカートリッジ以外は使用しないでください。 事故やケガ、破損の原因になることがあります。
 禁止	直射日光の当たる場所、又は環境温度が5°Cを下回ったり、40°Cを超えたりするような場所(火気の近くや車の中)での使用、又は気圧や温度差が大きい場所(飛行機や高地など)では使用、保管をしないでください。 破裂の原因になることがあります。
 禁止	炭酸ガスカートリッジに穴を開けたり、切断したりしないでください。 破裂の原因になることがあります。
 禁止	炭酸ガスの入っている状態で、炭酸ガスカートリッジを廃棄しないでください。 破裂の原因になることがあります。
 禁止	炭酸ガスカートリッジを子供や幼児に触らせしないでください。 事故やケガの原因になることがあります。
 禁止	炭酸ガスカートリッジを落としたり、ぶつけるなどの衝撃を与えないでください。 又、炭酸ガスカートリッジにサビや傷、変形がある場合は使用しないでください。 事故やケガ、破損の原因になることがあります。
 禁止	炭酸ガスカートリッジを取付ける時は、炭酸ガスが少量噴射したとしても、途中で取付けを中断せずにそのまま一気にねじ込んでください。又、金具などで手を挟まないように注意してください。事故やケガ、破損の原因になることがあります。
 禁止	炭酸ガスカートリッジの炭酸がなくなるまで、炭酸ガスカートリッジを取り外さないでください。 万が一炭酸ガスが残っている状態で、炭酸ガスカートリッジを取り外し炭酸ガスが勢いよく噴出した場合は絶対に人に向けてください。 又炭酸ガスや炭酸ガスカートリッジを素手で触らないでください。 事故やケガ、破損の原因になることがあります。

電気回路図

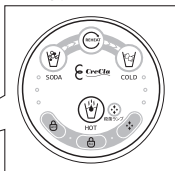


各部の名称

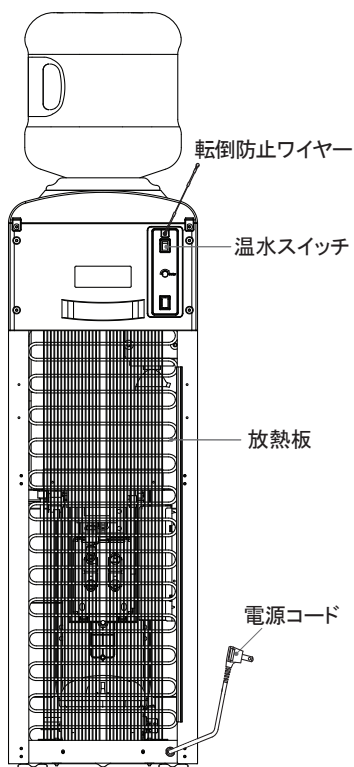
前面



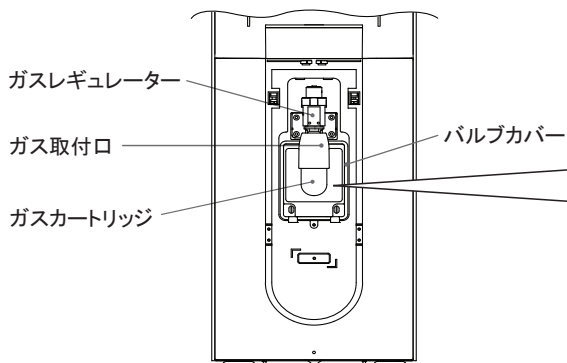
(操作部)



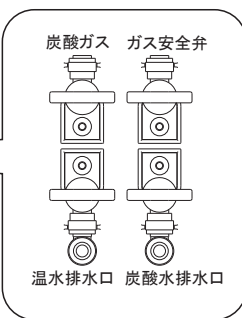
背面



ガス取付口カバー内部



バルブカバー内部



操作部ガイド『詳細の設定はP9～P11参照』

1. SODA(炭酸水)ボタン
SODAボタンに触れると、触れている間炭酸水がでます。

2. REHEAT(再加熱)ボタン
REHEATボタンに触れると、温水が再加熱を開始します。停止する際は、HOT以外のボタンに触れて下さい。

3. COLD(冷水)ボタン
COLDボタンに触れると、触れている間冷水がでます。

4. HOT(温水)ボタン
ロック解除状態でボタンに触れると、温水が取水出来ます。解除後10秒で自動でロック状態に戻ります。

5. HOT(チャイルドロック)ボタン
常にロック状態になります。解除方法は、HOT(チャイルドロック)ボタンに触れながら、SODA→REHEAT→COLDボタンの順に指でなぞって下さい。10秒後にロックに自動的に戻ります。

6. ALL(全機能ロック)ボタン
全ての操作が無効になります。チャイルドロックと同じ機能の為、お子様のいたずら防止対策でご利用ください。

7. 殺菌ランプ
殺菌循環、冷水循環作動中に点滅します。

8. 殺菌ボタン
殺菌循環時間変更の際、ボタンを押して設定します。

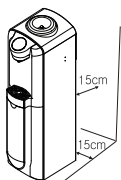
No.	操作ボタン	ボタンの色	パターン	説明	
1	SODA(炭酸水)ボタン	青色	点灯	炭酸水が取水可能な状態です。	
			点滅	0.3秒間隔	取水中です。
				0.15秒間隔	炭酸ガス不足です。
				1秒間隔	センサー異常など本体に異常が起きています。販売店にお問い合わせください。
				3秒間隔	
消灯	電源がOFFの状態です。				
2	REHEAT(再加熱)ボタン	オレンジ色	点灯	再加熱可能な状態です。	
			点滅	再加熱中です。	
			消灯	温水スイッチがOFFの状態です。	
3	COLD(冷水)ボタン	青色	点灯	冷水が取水可能な状態です。	
			点滅	0.3秒間隔	取水中です。
				1秒間隔	センサー異常など本体に異常が起きています。販売店にお問い合わせください。
				消灯	電源がOFFの状態です。

操作部ガイド (つづき)

No.	操作ボタン	ボタンの色	パターン	説明	
4	HOT(温水)ボタン	青色	点灯	温水が取水可能な状態です。	
			点滅	0.3秒間隔	取水中です。
				1秒間隔	センサー異常など本体に異常が起きています。販売店にお問い合わせください。
				0.15秒間隔	
消灯	温水スイッチがOFFの状態です。				
5	HOT(チャイルドロック)ボタン	青色	点灯	設定中です。	
			消灯	解除中です。	
6	ALL(全機能ロック)ボタン	青色	点灯	設定中です。	
			消灯	解除中です。	
7	殺菌ランプ	青色	点滅	3秒間隔	殺菌循環作動中です。殺菌循環作動中であっても、取水は可能です。
				1秒間隔	冷水循環作動中です。冷水循環作動中であっても、取水は可能です。
				0.3秒間隔	冷水取水中、又は予約モード状態です。
				10秒間隔	殺菌システムに異常が起きています。購入先にお問い合わせください。
			消灯	待機状態です。	
8	殺菌ボタン	青色	点灯	殺菌設定の際に、ボタンを押した際に点灯します。	
			消灯	ボタンを押した時にボタンが点灯し、通常は消灯状態です。	
9	HOT、SODA、REHEAT、COLD	4つのボタンが同時に点滅		低水位状態です。ボトルに水があるか確認してください。	

サーバー設置ガイド

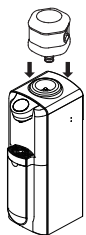
1. 本体の後ろ側は壁や家具から10～15cm以上離して、平らな場所に設置してください。



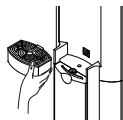
2. クリクラボトルを準備してください。故障や事故の原因となりますので、必ずクリクラボトルを使用してください。



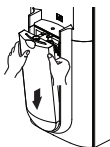
3. 本体の上部にクリクラボトルを載せて、クリクラボトルが本体の上に垂直にセットされているか確認してください。



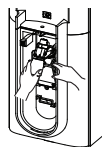
4. 水受け皿と水受け皿蓋を取り外してください。



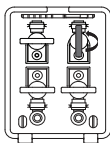
5. ガス取付口カバーを取り外してください。



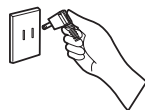
6. バルブカバーを取り外してください。



7. ガス安全バルブを縦一線の字になるように回し開けてください。



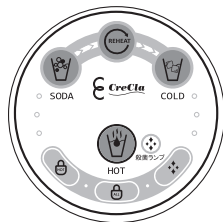
8. 本体背面部にある、温水スイッチがOFFであることを確認後、電源プラグをコンセントに差し込んでください。



9. 電源を入れると炭酸水タンクへ自動的に充水が開始されます。(約1～2分)

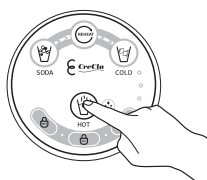
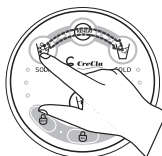
- ① 電源を入れると「ピッ」という音と共に、各ランプが順番にひと回り点灯します。
- ② 炭酸水タンクへ自動的に充水が始まります。充水中はHOT→SODA→REHEAT→COLDボタンが順番に点灯します。
- ③ 充水が完了するのを確認してください。充水が完了すると各ボタン表示が変わります。

・HOT(温水)ボタン	: 消灯	・HOT(チャイルドロック)ボタン	: 点灯
・SODA(炭酸水)ボタン	: 点滅	・ALL(全機能ロック)ボタン	: 消灯
・REHEAT(再加熱)ボタン	: 消灯	・殺菌ボタン	: 消灯
・COLD(冷水)ボタン	: 点灯	・殺菌ランプ	: 消灯



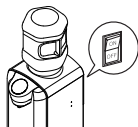
10. HOT(温水)ボタンを押して取水してください。

- ① HOT(温水)ロックを解除してください。HOT(チャイルドロック)ボタンを押しながら、SODA→REHEAT→COLDボタンの順になぞるように指をスライドさせてください。
- ② HOT(温水)ボタンを押し続けて、コップ1杯分程度取水してください。温水タンク内に水が充水された後に取水される為、水が出るまで押し続けてください。
- ③ HOT(チャイルドロック)解除後、10秒経過すると自動的にHOT(チャイルドロック)が設定されますので注意してください。

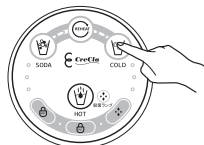


サーバー設置ガイド (つづき)

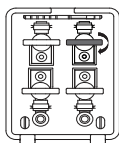
11. 本体背面部にある、温水スイッチをONIにしてください。温水タンクに水が入っていないまま温水スイッチを入れますと空焚きになり危険です。



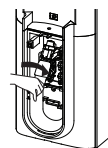
12. COLD (冷水) ボタンを押し続けて、コップ1杯程度取水してください。冷水タンク内に水が充水された後に取水される為、水が出るまで押し続けてください。



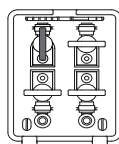
13. ガス安全弁を横一になるように回し戻し、閉めてください。



14. ガス取付口に炭酸ガスカートリッジを時計周りに回して取付けてください。



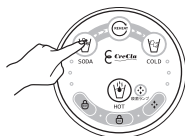
15. 炭酸ガスバルブを縦一になるように回して炭酸ガスバルブを開き、サーバーへ炭酸ガスを注入してください。



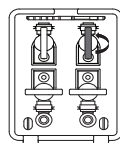
16. 炭酸ガスがサーバーへ注入されると、点滅していたSODA (炭酸水) ボタンが点灯に変わります。



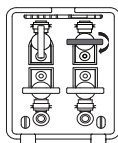
17. SODA (炭酸水) ボタンを押して炭酸水を1~2杯程度取水してください。



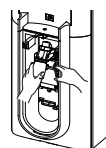
18. ガス安全弁を縦一になるように回し、約1~2秒ほど開けてください。



19. ガス安全弁を横一になるように回し戻し、閉めてください。



20. バルブカバー、ガス取付口カバー、水受け皿、水受け皿蓋の順序で、取外した逆の順序で組立てを行ってください。



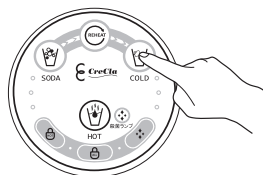
冷水は約60分後、温水は約40分後、炭酸水は約3時間後においしく飲めるようになります。

初期設置の際、炭酸水タンクへの充水が完了すると自動的にオートクリーンシステムが始まります(約15分)。その後24時間毎に自動的にオートクリーンシステムが始まるように設定されています。オートクリーンシステム作動中でも取水は可能です。オートクリーンシステムが始まる時間を変更する場合は、11ページをご覧ください。

取水方法

■ 冷水を飲む

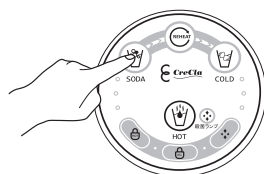
1. COLD(冷水)ボタンを押してください。
 2. 取水口から冷水が取水されます。
 3. 冷水が取水される際、UVC-LEDが照射されている為、殺菌ランプが点滅します。
- ※ ALL(全機能ロック)が設定されている場合は解除を行ってから取水してください(P10参照)。



[COLD(冷水)ボタン]

■ 炭酸水を飲む

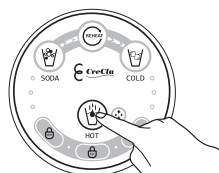
1. SODA(炭酸水)ボタンを押してください。
 2. 取水口から炭酸水が取水されます。
- ※ ALL(全機能ロック)が設定されている場合は解除を行ってから取水してください(P10参照)。



[SODA(炭酸水)ボタン]

■ 温水を飲む

1. HOT(温水)ボタンを押してください。
 2. 取水口から温水が取水されます。
 3. HOT(チャイルドロック)が設定されている場合は解除を行ってから取水してください(P10参照)。
- ※ ALL(全機能ロック)が設定されている場合は解除を行ってから取水してください(P10参照)。

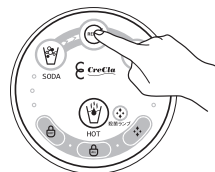


[HOT(温水)ボタン]

■ 再加熱をする

温水がぬるいと感じたとき温水を加熱することができます。

1. REHEAT(再加熱)ボタンを押してください。
 2. REHEAT(再加熱)が完了すると、REHEAT(再加熱)ボタンが点滅から点灯へ変わります。
- ※ HOT(チャイルドロック)が設定されている場合は解除を行ってから取水してください(P10参照)。
- ※ ALL(全機能ロック)が設定されている場合は解除を行ってから取水してください(P10参照)。
- ※ REHEAT(再加熱)ボタンが消灯の時は、本体背面部の温水スイッチをONにしてください。



[REHEAT(再加熱)ボタン]

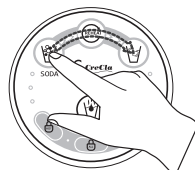
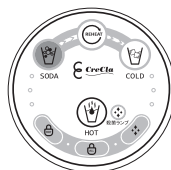


サーバーが低水位を感知すると、HOT・COLD・REHEAT・COLDボタンが同時に点滅します。低水位となり各ボタンが同時点滅を開始しましたら、取水することなく新しいボトルに交換してください。

設定方法

■ HOT(チャイルドロック)設定方法

HOT(チャイルドロック)ボタン	
設定状態	点灯
解除状態	消灯



[HOT(チャイルドロック)ボタン]

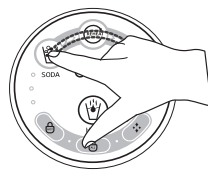
1. HOT(チャイルドロック)ボタンを押しながらSODA→REHEAT→COLDボタンの順に指でなぞるとHOT(チャイルドロック)が設定されます。
 2. HOT(チャイルドロック)解除後、或いは取水後10秒経過すると自動的にHOT(チャイルドロック)が設定されます。
- ※ 初期設定はHOT(チャイルドロック)が設定されています。

■ HOT(チャイルドロック)解除方法

HOT(チャイルドロック)設定方法と同様です。

■ ALL(全機能ロック)設定方法

ALL(全機能ロック)ボタン	
設定状態	点灯
解除状態	消灯



[ALL(全機能ロック)ボタン]

1. ALL(全機能ロック)ボタンを押しながらSODA→REHEAT→COLDボタンの順に指でなぞるとALL(全機能ロック)が設定されます。
 2. ALL(全機能ロック)解除後、或いは取水後10秒経過すると自動的にALL(全機能ロック)が設定されます。
- ※ 初期設定はALL(全機能ロック)が設定されていません。

■ ALL(全機能ロック)解除方法

ALL(全機能ロック)設定方法と同様です。

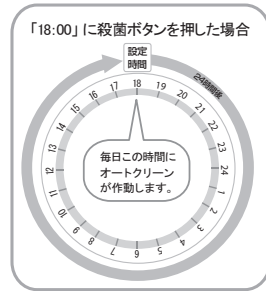
■ オートクリーンシステムの開始時刻を変更する

- ・ オートクリーンシステムは、1日1回自動的にUVC-LED照射し、サーバー内を殺菌する機能です。
- ・ オートクリーンシステムが完了するまでの所要時間は約15分です。初期設置の際、炭酸水タンクへの充水が完了すると自動的にオートクリーンシステムが始まります。その後24時間毎に自動的にオートクリーンシステムが始まるように設定されています。
- ・ 又、定期的に冷水がサーバー内を循環し、使用しない場合でも冷水循環が行われクリーンな状態を維持します。
- ・ オートクリーンシステムが作動している間、殺菌ランプが点滅します。

設定方法 (つづき)

1. 簡単時間変更

- ① 殺菌ボタンを2秒ほど長押ししてください。
- ② 以前の設定がリセットされ、ボタンを押した時間の1分後の時間に、オートクリーンが作動するように変更されます。24時間後より作動します。
- ③ 毎日、設定した時刻にオートクリーンが始まります。



2. 予約設定

オートクリーン作動時間の予約をすることが可能です。

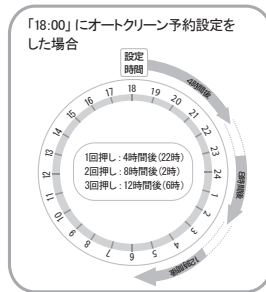
- ① 殺菌ボタンを押しながら、再加熱ボタンを約3秒ほど押すと「ピッ」という音と共に予約モードとなり、殺菌ランプが点滅しオートクリーン予約が可能となります。
- ② 殺菌ボタンを押して、時間を設定してください。

希望の時刻に開始するには

予約の際はボタン1回(4時間後)、ボタン2回(8時間後)、ボタン3回(12時間後)を目安に設定してください。

例: 18:00に設定を行った場合

設定を行う時刻	ボタンを押す回数	設定する時間	オートクリーンシステム開始時刻
18:00	1回	4時間後	22:00
18:00	2回	8時間後	2:00
18:00	3回	12時間後	6:00

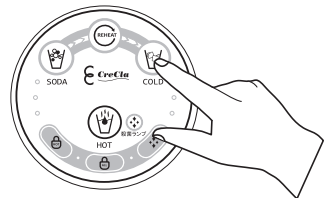


- ※ オートクリーン開始時刻を設定した後も、いつでも変更が可能です。
- ※ 簡単時間変更と予約設定のうち、最後の設定した時間を優先します。

3. オートクリーン停止方法

オートクリーンが作動している時に、ボタンを押して作動している最中でも機能を停止させることができます。

- ① 殺菌ボタン押しながらCOLD(冷水)ボタンを押すと、作動中のオートクリーンが止まります。
- ② 停止した際はキャンセルになり、24時間後に再開します。



各種バルブ取り扱い方法

1. 炭酸ガス弁使用方法

- ① 炭酸ガス弁を開けてください。
ガスカートリッジを取付けた後、又はガスカートリッジを交換した後、炭酸ガス弁を開いてサーバーにガスを供給してください。
- ② 炭酸ガス弁を閉めてください。
炭酸ガスカートリッジを交換する際は、炭酸ガス弁を閉じてください。

2. ガス安全弁使用方法

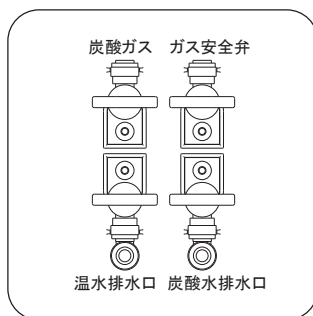
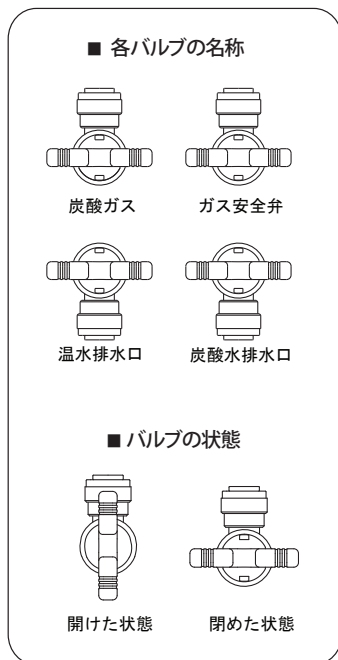
- 初期サーバー設置の際、ガス安全弁を縦一文字に1~2秒程度開けた後、横一文字にして閉めてください。
※炭酸ガス弁を閉めた状態で行ってください。

3. 温水排水方法

- ① 温水排水口にチューブ(別途品)を連結してください。
- ② サーバー背面の温水スイッチをOFFにしてください。
- ③ 5時間程度時間をおいてください。
※ 温水スイッチを切った後すぐに排水が可能ですが、熱湯が出ますのでやけどにご注意ください。
- ④ 温水排水口の栓を縦一の字になるように回すと、温水排水口からお湯が出てきます。

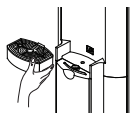
4. 炭酸水排水方法

- ① 炭酸水排水口にチューブ(別途品)を連結してください。
- ② 炭酸ガス弁を横一文字になるように回して閉めてください。
- ③ 炭酸ガス安全弁を縦一の字になるように回して開けてください。
※ 必ず炭酸ガス安全弁を開き、タンク内に残ったガスを排出した後、炭酸水の排水を行ってください。
- ④ 炭酸水排水口の栓を縦一の字になるように回すと、炭酸水排水口から水が出てきます。

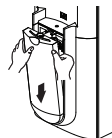


ガスカートリッジ交換方法

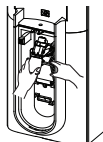
1. 受け皿と蓋を取り外してください。



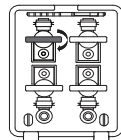
2. ガス取付口カバーを下に押し取り外してください。



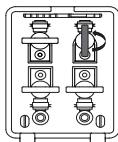
3. ガス取付口を引き上げながらバルブカバーを取り外してください。



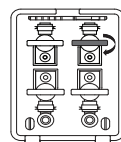
4. 左上の炭酸ガスバルブを時計周りに回し、横一の字にしてください。



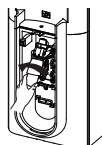
5. 右上のガス安全弁を左回りに回し、縦一の字にして、タンク内のガスを抜いてください。



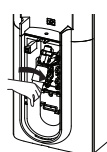
6. 右上のガス安全弁を時計周りに回し、横一の字にしてください。



7. ガスカートリッジを左回りに1~2回転程度回し、残っているガスを全て排出後に取り外してください。

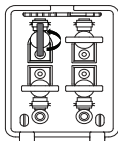


8. 新しいガスカートリッジを時計回りに回し途中で止めることなくしっかりと取付けてください。

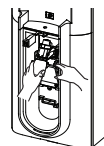


新しいカートリッジを取付けの際、プシュというガスの音がします。ガスの音がしてご注意 も取付けの途中で戻すと危険ですので、最後までしっかりと取付けを行ってください。

9. 炭酸ガスバルブを縦一の字になるように回して炭酸ガスバルブを開いてください。



10. バルブカバー、ガス取付カバー、水受け皿と蓋の取外した逆の順序で組み立ててください。

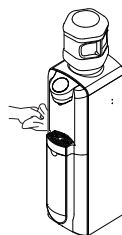


クリクラボトルの交換方法

1. クリクラボトルを取り外す場合はクリクラボトルを両手で持って上へ持ち上げます。自動的にバルブが閉じ、クリクラボトルに水が残っていてもクリクラボトルから水が出ることはありません。また、逆止弁が外れた場合は、必ずクリクラボトルを空にしてから取り外してください。

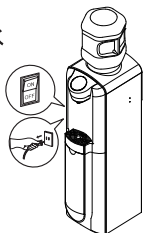


2. 本体の上部にクリクラボトルを載せて、クリクラボトルが本体の上に垂直にセットされているか確認してください。自動的にクリクラボトルキャップの逆止弁が開きタンク内に水が供給されます。



お手入れ

1. お手入れの前に必ず温水スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。



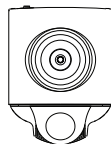
2. サーバーのお手入れを行う際はキッチンペーパーなどで拭き取り、本体に有害な洗剤やベンジン、シンナーなどの化学製品は使用しないでください。



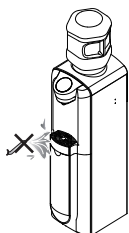
3. 抽出口周辺は汚れやすいので特に清潔に保ってください。



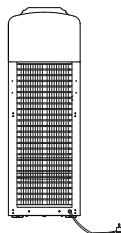
4. クリクラボトルを外し、ウォーターガードのクリクラボトル差込部分に水分がある場合は、キッチンペーパーなどで水分を拭き取り清潔に保ってください。尚、クリクラボトルを装着する中央突起部分は触れないようにしてください。



5. 本体に直接水をかけたりしないでください。



6. 本体の後ろにある放熱部にほこりなどが付着すると放熱効率が落ち、冷水が冷えない事やサーバーが熱くなることがあるので、定期的にはこりを取り除いてください。



7. お手入れ後は、電源プラグなどが完全に乾燥してから、コンセントを差し込んで温水スイッチを入れてください。

長時間使用しないとき

旅行などで長時間使用しない場合も、オートクリーンシステムでサーバー内を清潔に保つため、電源を切らないでください。

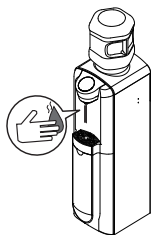
長時間電源が切られていた場合は、以下の操作を行ってください。

1. クリクラボトルを取り外してください。
2. 電源プラグをコンセントに差し込んでください。
3. 排水してください (P12参照)
4. クリクラボトルを設置してください。
5. 抽出口より水が出るのを確認してください。
6. サーバー背面部の温水スイッチをONにしてください。

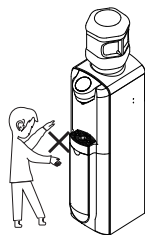
⚠ 重要なお知らせ！

ウォーターサーバーご使用のすべてのお客様にお願いです

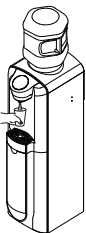
1. 抽出口からは熱湯が出ますので火傷に十分ご注意ください。



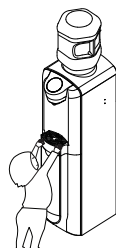
2. 幼児や正しく操作することが困難な人に、1人でサーバーを使用させないでください。



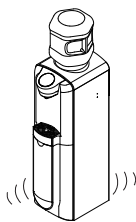
3. お湯の飛び跳ね防止の為、温水利用の時は必ず抽出口まで容器を近づけてご使用ください。



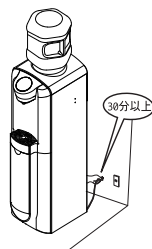
4. 水受け皿にぶら下がったり、体重をかけたりしないでください。



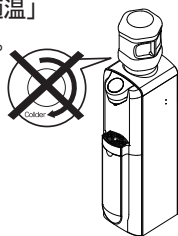
5. ウォーターサーバーをゆすったり、倒したり、強い衝撃を与えないでください。



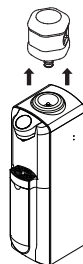
6. ウォーターサーバーを移動する時は、コンセントを抜いた後、30分以上放置してから移動してください。



7. 冷水温度調整器は「適温」にセットしてあります。設定を変えると冷却効果の低下、又は凍結の原因となることがありますので絶対に操作しないでください。



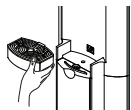
8. クリクラボトルを取り外す場合はクリクラボトルを両手で持って上へ持ち上げます。自動的にバルブが閉じ、クリクラボトルに水が残っていてもクリクラボトルから水が出ることはありません。また、逆止弁が外れた場合は、必ずクリクラボトルを空にしてから取り外してください。



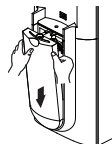
ガス抜き方法

設置の際の手順を誤り、タンク内に水が充水される前に炭酸ガスを注入してしまった場合、タンク内にガスが入らない現象が発生し、炭酸水とならない場合があります。P17の炭酸水にならない事項に該当する際は、ガス抜きを行い様子を見てください。

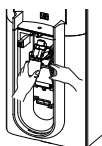
1. 水受け皿の蓋を取り外してください。



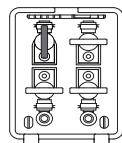
2. ガス取付口カバーを取り外してください。



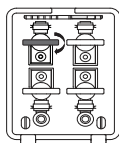
3. バルブカバーを取り外してください。



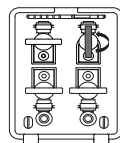
4. バルブカバーを取り外した際、バルブの位置が右図のように左上のバルブが縦一の字になっています。



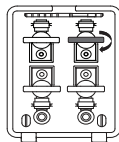
5. 左上の炭酸ガスバルブを時計回りに回し、横一の字にして閉めてください。



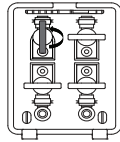
6. 右上のガス安全バルブを左回りに回し縦一の字にして、タンク内のガスを音がしなくなるまで開けてください。



7. 右上のガス安全バルブを時計回りに回し、横一の字に戻して閉めてください。



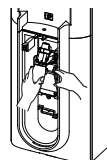
8. 炭酸ガスバルブを縦一の字になるように回して炭酸ガスバルブを開き、サーバーへ炭酸ガスを注入してください。



9. 炭酸水を1~2カップ程度取水してください。



10. バルブカバー、ガス取付口カバー、水受け皿、水受け皿蓋の順序で、取外した逆の順序で組立てを行ってください。



ご注意

ガスを使いきってから交換すると、強炭酸になるまで約2時間かかります。

故障かな？と思ったら

項目	確認	対策
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> 電源プラグが確実に接続されていますか？ 冷水、温水ランプは点いていますか？ 	<ul style="list-style-type: none"> 電源プラグをしっかりと差込んでください。
冷水が冷えない	<ul style="list-style-type: none"> 本体がストーブやガス機器、又は直射日光があたるなど高温になる場所に設置されていませんか？ 本体が壁面に近づきすぎていませんか？ 電源は入っていますか？ 	<ul style="list-style-type: none"> 涼しい場所に移動してください。 本体を壁より10cm～15cm以上離してください。
温水が熱くない	<ul style="list-style-type: none"> 温水スイッチが「OFF」になっていませんか？ 電源は入っていますか？ 	<ul style="list-style-type: none"> 温水スイッチを「ON」にしてください。
炭酸水が冷えない	<ul style="list-style-type: none"> 本体がストーブやガス機器、又は直射日光があたるなど高温になる場所に設置されていませんか？ 本体が壁面に近づきすぎていませんか？ 電源は入っていますか？ 	<ul style="list-style-type: none"> 涼しい場所に移動してください。 本体を壁より10cm～15cm以上離してください。
炭酸水にならない	<ul style="list-style-type: none"> SODAボタンが点滅していませんか？ 一度に多量の炭酸水を使用しませんでしたか？ 電源プラグが確実に接続されていますか？ 	<ul style="list-style-type: none"> 炭酸ガスカートリッジを交換してください。 時間を置いてご使用ください。 電源プラグをしっかりと差込んでください。
	<ul style="list-style-type: none"> 水ボトルに水が残っていますか？ 炭酸水ボタンを押しても水が少しが出ず、ガスが出る音がしますか？ 炭酸水を多量に使用していないのに炭酸水にならない 	<ul style="list-style-type: none"> 水ボトルに水が残っていない場合は新しい水ボトルに交換してください。 P16のガス抜き方法を行った後、2時間程度様子を見てください。
HOT/SODA/REHEAT /COLD同時に点滅	<ul style="list-style-type: none"> 水ボトルに水が残っていますか？ 	<ul style="list-style-type: none"> 水ボトルに水が残っていない場合は新しい水ボトルに交換してください。
SODAボタンが ^約 0.15秒間隔で点滅	<ul style="list-style-type: none"> 炭酸が弱く、炭酸の泡が少ない 	<ul style="list-style-type: none"> ガスカートリッジのガス残量が少ない状態です。炭酸ガスカートリッジを交換してください。
HOTボタンが ^約 0.15秒間隔で点滅	<ul style="list-style-type: none"> 温水が熱くない 	<ul style="list-style-type: none"> 電源を切った後、入れなおしてください。
COLD/SODA/ HOTボタンが ^約 1秒間隔で点滅	故障や何らかの異常の可能性があります。販売店にご連絡ください。	
COLDボタンが ^約 10秒間隔で点滅		
異音がる	<ul style="list-style-type: none"> 平らな場所に設置されていますか？ 本体背後に何か異物がありますか？ 	<ul style="list-style-type: none"> 安定した平らな場所に移動してください。 異物を取り除いてください。
出水量が少ない	<ul style="list-style-type: none"> ボトルは空になっていませんか？ 	<ul style="list-style-type: none"> 新しいボトルに交換してください。

※ 上記で改善されない場合や、上記以外の故障が発生した場合には、電源を抜き販売店にお申し付けください。

製品の仕様

品名		炭酸水サーバー
型番		YO-C08L
定格電圧 (V)		100
定格周波数 (Hz)		50・60 共用
定格消費電力 (W)	冷水・炭酸水	80
	温水	350
設定温度 (°C)	冷水・炭酸水	約 3~10°C
	温水	約 80~90°C
	再加熱	再加熱時最大 91°C~93°C
タンク容量 (cc) (実水量)	冷水	2000
	温水	1500
	炭酸水	1600
冷却方式		圧縮式
冷媒		R134a (35g)
温度調節	冷水	サーミスター
	温水	サーミスター
	炭酸水	サーミスター
材質		側版パネル/PCM
		前面パネル/ABS樹脂
外形寸法 (mm)		幅326×奥行437×高さ1034
製品質量 (kg)		34

Best Communication
NAC

輸入元：株式会社 ナック
東京都新宿区西新宿1-25-1
クリックラお客様センター 0120-365-966



MADE IN KOREA

MEMO

A large, empty rectangular box with rounded corners, intended for writing a memo. The box is defined by a thin black border and occupies most of the page below the title.